

ファイア・ドーム（上）

著者名： 辻村 深月
出版社： 小学館

人はなぜ大きな事件に魅了されてしまうのか
噂は、軽薄な娯楽だ。
25年前、平穏だったはずの地方都市は、百貨店受
付嬢誘拐殺人事件の発生、その報道により揺り動か
され、「噂」という大量の炎が、加害者のみならず
被害者にも降り注ぎ、燃えさかった。ようやく静け
さを取り戻したかに見える町に燦り続ける因縁が、
いま新たな事件を呼び起こすー。
「もう言われてるよ！ どうせ、親が殺したんだろ
うって！」ー本文より

タイム・アフター・タイム

著者名： 吉田 修一
出版社： 幻冬舎

建設会社に勤める尾崎颯は、土砂降りの雨のなか、
高校の同級生だった久遠愛と再会する。二人は同じ
プロジェクトの担当者として再び言葉を交わすよう
になるが、建築家のデザイン盗用疑惑によって計画
は暗転。さらに尾崎の家庭にはスキャンダルが迫
り、久遠もまた、癒えない心の傷を抱えていた。
揺れ始める心はやがて、二十年数前の夏へと引き戻
されていく。
青く輝く海と空に歓喜したあの頃と、眩しさを見つ
め返せない今ー東京と長崎、現在と過去を往還し
ながら、痛みも後悔も優しさも、すべてを抱きしめ
てあたためる長編大作。

たぶん、恋しい

著者名： 一穂 ミチ
出版社： 新潮社

身を焦がすような恋、結婚願望、自分を捨てた家族
への想い……なくしたと思っていた感情が、ふと立
ち上る瞬間がある。名前の付けられない、でも誰も
が共感できる感情の綻びに寄り添い、心を解放して
くれる6つの物語。

パッキパキ北京

著者名： 綿矢 りさ
出版社： 集英社

味わい尽くしてやる、この都市のギラツキのすべて
を。

コロナ禍の北京で単身赴任中の夫から、一緒に暮ら
そうと乞われた菖蒲(アヤメ)。愛犬ペイペイを携え
しぶしぶ中国に渡るが、「人生エンジョイ勢」を極
める菖蒲、タダじゃ絶対に転ばない。過酷な隔離期
間も難なくクリアし、現地的高级料理から超絶ロー
カルフードまで食べまくり、極寒のなか新春お祭り
騒ぎ「春節」を堪能する。街の caos すぎる交通事
情の把握や、北京っ子たちの生態調査も欠かさな
い。これぞ、貪欲駐妻ライフ！
北京を誰よりもフラットに「視察」する菖蒲がたど
り着く境地とは……？
著者自身の中国滞在経験とその観察力が炸裂する、
一気読み必至の痛快中華爆走小説！

ファイア・ドーム（下）

著者名： 辻村 深月
出版社： 小学館

お前の家は、人殺しだ。
真実を知っても、人は忘れていく。
25年前の夏、この町には炎が降り注いだ。百貨店
受付嬢誘拐殺人事件という、身近で突然起こった全
国レベルのニュースを、誰もがいつまでも終わらせ
たくなかった。傷ついた人をさらに傷つけてしまっ
た土地に、事件の火の粉は、まだ残っている。夏の
日、写生遠足の帰りに姿を消した少年は無事に帰っ
てくるのか？ 25年前の事件には、「まだ明かされ
ていない」事実が本当にあるのか？
「病気なんかで、死ねると思うな」ー本文より

夜の恩寵

著者名： 三浦 しをん
出版社： 集英社

夢のなかで生まれたものは、夢のなかに還ってい
く。
「カリスマ」をテーマに描き出される五つの物語。
故郷の父親からの電話で三年ぶりに帰った俺を待っ
ていたのは、相変わらず若々しい継母の姿だった
がー（「神馬に乗る女」）。他、夢見の力（予知
夢）がある祖母をもつ未知が、二十一歳の誕生日に
高熱に浮かされて以降、それまで見ることのなかっ
た夢を見るようになる「胡蝶」や、「夢見る家族」
「金の糸」「夢の子ども」の全五篇が奏でる、夢を
めぐる妖しくも美しい不思議な物語。
その問いに答えてはいけない。決して。

海霧 - シリー

著者名： 馳 星周
出版社： KADOKAWA

海産物の密漁は、暴力団の重要なシノギのひとつに
なっている。中でも、北海道で穫れる檜山産の干し
海鼠は重宝がられ、法外な高値で取引されていた。
アルコール漬けだった実母の急死で故郷の白老を飛
び出し、函館まで流れ着いた青年・神野大樹は、岡
村興業の若頭補佐・宮嶋が仕切る海鼠の密漁で稼い
でいる。大樹とふたりきりで暮らすボーダーコリー
の老犬・シリは、その見張り役を務めていた。シリ
が体調を崩したことをきっかけに、大好きなホステ
ス・霧子と距離を縮める大樹。しかし彼女は、宮嶋
の情婦でもあった……

プレゼント

著者名： 伊坂幸太郎，江國香織
出版社： 新潮社

「新潮文庫の100冊」50周年記念作品。
ここでしか読めない全編文庫書き下ろし！
7人の作家が「夏」をテーマに描く小説の面白さが
全て詰まった奇跡の一冊！
これはこれまで小説を愛してきてくれた人へ、そし
てこれから小説の世界へ一歩踏み出す人へ贈る一冊
のプレゼント。何気なく読んだ物語が、ふと目にし
た一行が、意外な言葉ひとつが、人生を大きく変え
る。現代を代表する7人の作家が「夏」をテーマに
書き下ろした、驚きと切なさ、怖さと不気味さ、何
よりとびきりの面白さを詰め込んだ奇跡の一冊。
さあ、あなたの人生に小説という選択肢を。